

令和6年度学校教育活動全体構造図(Grand Design for Yamauchi JHS)

学校教育目標

夢と誇りをもち 自ら学び 仲間とともにしなやかに伸びる生徒の育成

校訓:「やさしく(徳) かしこく(知) たくましく(体)」 生徒信条:「やればできる 自ら求めて 一歩でも前進」

目指す生徒像

◎令和6年度の重点目標

●県統一の重点目標(学校評価項目)

やさしく(徳)	かしこく(知)	たくましく(体)
<p>心豊かで、社会性のある生徒</p> <p>◎相手の気持ちを考えた行動や発言をする生徒</p> <p>◎無言掃除に取り組む生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で考え、主体的に行動する生徒 ・自分の役割や仕事に責任を持ち、最後までやり遂げる生徒 ・きまりを守り、自律した行動ができる生徒 	<p>自ら学び、共に高め合う生徒</p> <p>◎積極的に授業に参加する生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読む力、書く力、計算する力を身に付ける生徒 ・話す人を見て、話を聞くことができる生徒 ・学習課題について、友人と話し合うことができる生徒 ・自ら考えて、学ぶことができる生徒 	<p>心身ともに明るく健康な生徒</p> <p>◎気持ちの良い挨拶や返事ができる生徒</p> <p>◎●将来や進路を意識した行動ができる生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間を守り、場に応じた身なりや言動ができる生徒 ●好き嫌いをせずに、残さず食べる生徒 ・規則正しい生活を送ることができる生徒

全職員による「目指す生徒像」の実現に向けた学習指導及び生徒指導の共通理解・共通実践

1 生徒指導3機能を軸とした取組

- ・仲間づくりと共感的な人間関係の育成
- ・自己存在感や自己有用感を育み、高める学級経営や学年経営の充実
- ・安心・安全な風土の育成

2 「不登校」への対応と特別支援教育への取組

- ・合理的配慮を取り入れた授業実践への取組
- ・人間関係づくり、集団づくり、人権教育への取組

3 無言掃除の徹底

- 4 情報モラル教育の徹底及び実践

1 校内研修の充実と授業改善の推進

- ・読み取りタイムとライティングタイムの継続した取組
- ・生徒が主体的に学ぶための手立ての工夫(教えると学ぶのバランス)

2 妥当性、信頼性のある評価のための学習評価の研修の継続と実践

- 3 タブレット稼働率の向上
- 4 基礎・基本事項の定着

・家庭学習の確保と充実

- ・自己調整とタイムマネジメントへの取組

1 凡事徹底による基本的生活習慣の向上

- ・立腰教育の継続と充実
- ・AJISAI運動の充実
- ・給食指導、食育の徹底

2 キャリア教育の推進

- ・特別活動及び総合的な学習の時間の充実
- ・SDGsやキャリアパスポートの活用

3 生徒会活動の活性化

- ・生徒会活動の活性化と委員会担当教職員の適切な助言

教職員が心身ともに健康でやりがいを持ち、業務に取り組むことができる環境整備づくり(働き方改革の推進)

目指す教師像

- 1 教職に誇りと責任を持つ教師
- 2 生徒を愛し、生徒とともに学ぶ教師
- 3 自己研修と実践指導に取り組む教師
- 4 心身ともに健康な教師
- 5 生徒・保護者・同僚から信頼される教師

家庭・地域

PTA活動の充実及びコミュニティ・スクールの推進

教職員の働き方改革

- 1 学校行事や業務の精選と効率化の推進
- 2 タイムカード等の活用による勤務時間意識の向上
- 3 定時退勤日(水曜日)の遵守
- 4 部活動基本方針に基づく適切な部活動運営